

＜愛称・スローガン選定に係る参考資料＞

- (1) 第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会
開催基本方針・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P 1
- (2) 第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会
広報基本方針・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P 2
- (3) 第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会
広報基本計画・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P 3
- (4) 第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会
愛称・スローガン募集要項・・・・・・・・・・・・・・・・ P 5
- (5) 第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会
愛称・スローガン審査要領・・・・・・・・・・・・・・・・ P 8
- (6) 第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会
愛称・スローガン入賞者抽選要領・・・・・・・・・・・・ P 10
- (7) これまでの愛称・スローガンの例・・・・・・・・・・・・ P 11

第 8 1 回国民スポーツ大会・第 2 6 回全国障害者スポーツ大会 開催基本方針

1 基本方針

宮崎県は、温暖な気候や恵まれた自然、快適なスポーツ環境を生かしたスポーツチームのキャンプや合宿を通して、多くの選手や観光客が訪れるなど、スポーツが地域振興の大きな柱となっています。

第 8 1 回国民スポーツ大会及び第 2 6 回全国障害者スポーツ大会は、「スポーツの持つ力と可能性」により、広く県民に元気・勇気・感動を与え、県民総参加型による“おもてなしの心”あふれる大会を目指します。

この大会の開催を契機として、競技力の向上や地域スポーツの普及・振興を図り、県民の健康増進や生きがいがづくりに取り組むとともに、障がい者に対する理解を深め、障がい者の社会参加を進めます。

また、本県の多彩な魅力を全国に向けて発信するとともに「スポーツランドみやざき」の全県展開など、スポーツを生かした「未来のみやざき」づくりを推進します。

2 実施目標

(1) 「チームみやざき」で創りあげる大会

スポーツを「する」、「みる」、「支える」など、県民がそれぞれの立場で大会に関わり、競技会はもちろん、県民運動や文化プログラム等により、大会の開催機運を盛り上げる県民総参加型の大会を目指します。

(2) スポーツの素晴らしさを体感できる大会

指導者の養成やアスリートの育成など、計画的かつ継続的な競技力の向上を図るとともに、県民一人ひとりがスポーツを通じた健康増進や生きがいがづくりに取り組み、スポーツの喜びや楽しさを享受できる大会を目指します。

(3) 宮崎県の魅力を全国に発信する大会

神話や伝統文化、豊かな自然や食に加え、充実したスポーツ環境など、本県の多彩な魅力を全国に向けて発信します。

また、来県する皆様を“おもてなしの心”で温かく迎え、県民とのふれあいや感動の共有による心の絆を深める大会とします。

(4) 「未来のみやざき」づくりを進める大会

大会の開催を契機として、スポーツの拠点づくりや地域活性化、スポーツ文化の醸成、さらには「スポーツランドみやざき」の全県展開などに取り組み、スポーツを生かした「未来のみやざき」づくりを推進します。

(5) 共に支え合う社会づくりを進める大会

スポーツを通じた交流の拡大や障がい者が主体的にスポーツに取り組む環境の整備を図ることで、障がいに対する理解を深め、障がい者の社会参加を推進するとともに、誰もが互いに尊重し、支え合って生きる社会づくりに貢献する大会とします。

第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会 広報基本方針

第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会（以下「大会」という。）の広報活動は、第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会開催基本方針に基づき、大会の開催意義を広く県民に周知し、その理解を深めることにより、大会への参加意識の高揚を図り、県民総参加型による“おもてなしの心”あふれる大会を目指すとともに、大会開催と宮崎の魅力を全国に発信するために、次のとおり実施する。

- 1 県・市町村、関係機関・団体及び企業等の多様な主体との連携・協働のもと、各種の広報媒体を計画的かつ効果的に活用し、大会の積極的な広報に努める。
- 2 報道機関との連携や多様なメディアの活用により、大会に関する情報を迅速かつ広域に伝達するとともに、神話や伝統、豊かな自然や食に加え、充実したスポーツ環境など、宮崎の多彩な魅力を全国に発信する。
- 3 大会を象徴し、広く県民に愛されるような愛称・スローガン、マスコット等を制定し、その普及を図ることにより、大会開催の機運を高める。
- 4 大会の記録映像及び記録写真集等を制作し、その感動と興奮を永く記録にとどめ、大会開催の成果を「未来のみやざき」づくりにつなげる。

第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会 広報基本計画

第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会（以下「大会」という。）の広報活動については、第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会広報基本方針に基づき、次の広報活動を積極的かつ効果的に推進する。

1 愛称・スローガン等による広報

大会を象徴する愛称・スローガン等を制定し、普及する。

- (1) 愛称・スローガンの制定及び普及
- (2) マスコットの制定及び普及
- (3) イメージソング等の制定及び普及

2 各種広報物による広報

各種広報物の作成や既存の広報誌等を活用した、積極的な広報活動を展開する。

- (1) 広報紙の発行
- (2) ポスター、パンフレット、リーフレット等の作成
- (3) 大会ガイドブック等の作成
- (4) 県・市町村、関係機関・団体及び企業等の刊行物（広報誌等）の活用
- (5) 広報グッズ等の作成

3 屋外広告物による広報

広告塔や横断幕等を設置して大会開催の広報を実施する。

- (1) 広告塔、歓迎塔等の設置
- (2) のぼり、横断幕、懸垂幕等の設置
- (3) 案内板、カウントダウンボード等の設置

4 多様なメディアによる広報

報道機関との連携及び多様なメディアの活用により、広域的かつ効果的な広報活動の展開を図る。

- (1) 新聞、テレビ、ラジオ等による広報活動の推進
- (2) 県・市町村、関係機関・団体及び企業等の広報活動の活用
- (3) ホームページやソーシャルメディア等による広報活動の推進

5 イベント等による広報

大会開催までの節目などにおいてイベントを開催するとともに、各種イベントと連携した広報活動を実施する。

- (1) 開催内定イベント、開催決定イベント等の開催
- (2) 県・市町村、関係機関・団体及び企業等において実施する各種イベントにおけるPR活動等の実施

6 映像による広報

PR映像を活用した広報を実施する。

- (1) 広報用映像の制作及びインターネット等での公開
- (2) 前回大会（日本のふるさと宮崎国体）や先催県の大会映像（DVD等）の貸出

7 記録映像等の制作

大会の成果を永く記録にとどめるため、記録映像等を制作する。

- (1) 大会記録映像（DVD等）の制作
- (2) 大会記録写真集の制作

8 参加章等の作成

大会の開催を記念し、参加章や記念章等を作成する。

- (1) 参加章、記念章の作成
- (2) 記念グッズ等の作成

9 その他

その他、広報基本方針に基づき、効果的な広報を実施する。

第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会 愛称・スローガン募集要項

1 趣旨

2026年に宮崎県で開催する第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会（以下「大会」という。）は、「スポーツの持つ力と可能性」により、広く県民に元気・勇気・感動を与え、県民総参加型による“おもてなしの心”あふれる大会を目指します。

この大会の機運を高めるために、大会を象徴し、広く県民に愛され、宮崎の魅力を県内外に発信できるような「愛称」と「スローガン」を募集します。

2 募集期間

2019年8月12日（月）から9月30日（月）まで（当日消印有効）

3 応募資格

制限はありません。

4 募集作品

(1) 愛称

親しみやすく呼びやすい、宮崎県らしさあふれる言葉で表現された2026年に開催される国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会の名前・呼び名のことで。

「宮崎〇〇国スポ・障スポ」、「〇〇みやざき国スポ・障スポ」などのように「宮崎」、「国スポ・障スポ」の文字を必ず入れてください。なお、「宮崎」の文字は、ひらがな、カタカナ、ローマ字（MIYAZAKI）でも構いません。

(2) スローガン

宮崎県で開催する大会の趣旨や目的、大会に向けた思いを印象付ける言葉・キャッチコピーのことで。

※ 資料1の「第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会開催基本方針」も参考にしてください。

5 応募方法

(1) 応募チラシについているはがき、FAX又はインターネット（パソコン（スマートフォン等を含む））のいずれかの方法で応募してください。（パソコンをご利用の方は、宮崎県のホームページから応募できます。ただし、電話、電子メールによる応募は受け付けません。）

(2) 応募は1件につき「愛称」、「スローガン」各1作品を明記し、それぞれに説明や込められた思いを必ず記載してください。

なお、「愛称」、「スローガン」のいずれか1作品の応募も可能です。

(3) 応募者の名前（ふりがな）、郵便番号、住所、年齢、電話番号、職業（学校名、学年）を記入してください。

(4) 作品は、自作で未発表のものに限ります。

(5) 1人何作品でも応募できます。ただし、1回の応募につき各1作品の応募とし、それぞれ異なる作品に限ります。

(6) 応募作品に係る経費は、応募者の負担となります。郵便による場合は、切手のないもの等は受け付けません。

6 審査及び決定

第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会宮崎県準備委員会において審査し、入賞作品を決定します。

7 賞及び賞金

応募作品の中から、「愛称」、「スローガン」それぞれ次のとおり最優秀賞及び優秀賞を選定し、賞状、賞金を授与します。

なお、入賞者が中学生以下の場合には、賞金に代えて賞金相当額の図書カードを贈呈します。

また、複数の方からの応募があった作品が入賞した場合は、審査及び抽選により受賞者を1名決定します。

(1) 愛称

最優秀賞 1作品 賞状、賞金5万円

優秀賞 3作品 賞状、賞金1万円

(2) スローガン

最優秀賞 1作品 賞状、賞金5万円

優秀賞 3作品 賞状、賞金1万円

8 発表及び表彰

入賞作品の発表は、2020年1月頃に入賞者に直接連絡するほか、ホームページなどで公表します。また、表彰については、別途入賞者に通知します。

9 その他

- (1) 最優秀作品は、第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会の「愛称」、「スローガン」として採用し、その広報活動などに広く使用します。
- (2) 入賞作品の著作権（著作権法第27条及び第28条に規定する権利を含む）、商標権その他一切の権利は、第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会宮崎県準備委員会に帰属するものとします。
- (3) 応募作品について著作権等に関わる問題が生じた場合は、全て応募者の責任となります。
- (4) 応募作品は、返却しません。
- (5) 応募作品は補作（加筆・修正）を行った上で、入賞作品とする場合があります。
- (6) 住所、名前、電話番号等の個人情報については、本事業実施に関わる事務以外には使用しません。なお、入賞者の名前、住所（市町村名）、職業（学校名・学年）については原則公表します。
- (7) この募集要項に違反したものは、審査の対象となりません。後日違反が判明した場合には、入賞を取り消すことがあります。
- (8) 応募の時点で、この募集要項の記載事項に同意したものとします。
- (9) 資料2の「先催県の愛称・スローガンの例」も参考にしてください。

10 応募・問い合わせ先

〒880-8501 宮崎市橘通東2丁目10番1号

第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会宮崎県準備委員会事務局
（宮崎県総合政策部 国民スポーツ大会準備課内）

TEL：0985-26-0019 FAX：0985-24-1723

HPアドレス：<https://www.pref.miyazaki.lg.jp/kokuspo-jyunbi/index.html>

第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会 愛称・スローガン審査要領

1 目的

この要領は、第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会の愛称およびスローガンの最優秀賞各1作品、優秀賞各3作品を選定するために必要な事項を定める。

2 審査基準

審査に当たっては、次の事項を勘案して選定するものとする。

【愛称・スローガン共通】

- (1) 言葉の響き、リズムがよく、印象に残ること。
- (2) 一部の地域に限定される表現が用いられていないこと。
- (3) 過去に使用された作品と類似していないもの。
- (4) 第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会開催基本方針に沿った内容であること。

【愛称】

- (1) 「宮崎(みやざき・ミヤザキ・MIYAZAKIも可)」および「国スポ・障スポ」という言葉を用いていること。
例) 宮崎〇〇国スポ・障スポ、〇〇みやざき国スポ・障スポ、ミヤザキ〇〇国スポ・障スポ、〇〇MIYAZAKI国スポ・障スポ など
- (2) 誰からも親しまれ、呼びやすいもの。
- (3) 宮崎県らしさに溢れる言葉で、宮崎県の魅力を全国に発信できること。

【スローガン】

- (1) 宮崎県で開催される大会の趣旨や目的、その大会に向けた思いを印象付ける言葉であること。
- (2) 宮崎県をイメージできる言葉・フレーズが用いられていること。

3 審査方法

審査は、事務局による調整の後、愛称・スローガン、マスコットキャラクター部会、広報・県民運動専門委員会にて審査を行う。

(1) 事務局による調整（第一次選定）

事務局は、応募作品を取りまとめ、愛称・スローガンごとに「応募作品一覧表」を作成する。

さらに、審査要領に基づき「応募作品一覧表」の中から300作品程度を選定し、「第一次候補応募作品一覧表」を作成する。

(2) 愛称・スローガン、マスコットキャラクター部会による第二次選定

① 部会は、「第一次候補応募作品一覧表」の中から、優れている作品各10作品程度を優劣をつけずに選定し、その結果を事務局に報告する（部会委員による補正は行わない。）。

② 事務局は、①で報告を受けた作品をまとめ、「第二次候補作品一覧表」を作成する。

(3) 愛称・スローガン、マスコットキャラクター部会による第三次選定

① 部会は、「第二次候補作品一覧表」の中から、優れている作品を、順位を付けて各5作品を選定する（上位から5点から1点の点数とする。）。その結果を事務局に報告する（部会委員による補正は行わない。）。

② 事務局は、①で報告を受けた作品について類似商標の調査を行った後、得点順に並べた「第三次候補作品一覧表」を作成する。

(4) 最終候補の選定

部会を開催し、部会委員の協議により愛称及びスローガンそれぞれの「第三次候補作品一覧表」の中から上位10作品程度を選定し、順位付けを行い事務局に報告する。

(5) 事務局での整理

選定部会から報告を受けた10作品程度について「最終候補作品」を作成し、広報・県民運動専門委員会に報告する。

(6) 広報・県民運動専門委員会による選定

専門委員会を開催し、事務局から報告を受けた「最終候補作品」について協議し、最終的に最優秀作品候補各1作品と優秀作品候補3作品をそれぞれ選定する（適宜、専門委員会による補正を行うことができる。）。

4 決定

(1) 作品の決定

常任委員会において、最優秀作品候補1作品と優秀作品候補3作品について審議し、愛称・スローガンを決定する。

(2) 受賞者の決定

最優秀作品、優秀作品の応募者が複数ある場合は、審査および別途定める抽選方法により、受賞者を決定する。

第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会 愛称・スローガン入賞者抽選要領

1 趣旨

この要領は、広報・県民運動専門委員会において、愛称・スローガンの最優秀作品又は優秀作品に選定された作品（以下「選定作品」という。）が、複数の者が応募している作品である場合に、入賞候補者を選定するために必要な事項を定める。

2 抽選対象者の確定

- (1) 複数の者が応募している選定作品を対象作品といい、その応募者を抽選対象とする。
- (2) 事務局は、対象作品ごとに抽選対象者に抽選番号を付し、抽選対象者一覧を作成する。なお、抽選対象者が対象作品を複数回応募している場合は、1点の応募として取り扱うものとする。

3 抽選の場所及び抽選者

- (1) 抽選は、広報・県民運動専門委員会において行うものとする。
- (2) 抽選者は、広報・県民運動専門委員会委員長とする。

4 抽選方法

- (1) 事務局は、抽選対象者一覧表により、抽選対象者の確認を行う。
- (2) 事務局は、抽選番号が書かれた抽選カードを抽選箱に入れ、抽選者は抽選箱から一枚の抽選カードを取り出す。
- (3) 事務局は、抽選箱から取り出された抽選カードの番号を確認し、抽選対象者一覧表から該当する抽選番号が付された抽選対象者の氏名、住所等を読み上げ、入賞候補者を決定する。
- (4) 対象作品が複数ある場合は、事務局は一旦抽選箱内の抽選カードを取り出した後、(1)に戻って繰り返す。
- (5) 入賞候補者は、対象作品が常任委員会で最優秀作品又は優秀作品として承認された時点で、入賞者として決定する。

【これまでの愛称・スローガンの例】

開催年 (開催都県)	愛称	スローガン
2017年 (愛媛県)		君は風 いしづちを駆け 瀬戸に舞え
2018年 (福井県)		織りなそう 力と技と美しさ
2019年 (茨城県)		翔べ 羽ばたけ そして未来へ
2020年 (鹿児島県)		熱い鼓動 風は南から
2021年 (三重県)		ときめいて人 かがやいて未来
2022年 (栃木県)		夢を感動へ。感動を未来へ。
2023年 (佐賀県)		新しい大会へ。 すべての人に、スポーツのチカラを。 <small>※メッセージとして扱う</small>
2024年 (滋賀県)		湖国の感動 未来へつなぐ
2025年 (青森県)		

※2023年の第78回大会より改称（「国民体育大会」→「国民スポーツ大会」）

回数	開催年	開催地	愛称(テーマ)	スローガン
16	1961年	秋田県	—	明るい国体
17	1962年	岡山県	—	歴史をつくる岡山国体
18	1963年	山口県	—	友愛・奉仕・躍進
19	1964年	新潟県	—	—
20	1965年	岐阜県	明日の力を育てる国体	明るく つよく 美しく
21	1966年	大分県	剛健国体	剛健・友愛・信義
22	1967年	埼玉県	清新・健康・協力	「成功させよう埼玉国体」「まごころで迎えよう 埼玉国体」
23	1968年	福井県(親切国体)	新しい時代をひらく国体	明るくきよくたくましく
24	1969年	長崎県	創造国体	あすをひらく創造国体
25	1970年	岩手県	みんなの国体 のびゆく岩手	誠実 明朗 躍進
26	1971年	和歌山県	黒潮国体	明るく・豊かに・たくましく
27	1972年	鹿児島県	太陽国体	明るく たくましく うるわしく
特別	1973年	沖縄県	若夏国体	強く、明るく、新しく
28	1973年	千葉県	若潮国体	輝く心 輝く力 輝く太陽
29	1974年	茨城県	水と緑のまごころ国体	—
30	1975年	三重県	たくましくあすをひらこう	—
31	1976年	佐賀県	若楠国体	さわやかに すこやかに おおらかに
32	1977年	青森県	あすなる国体	心ゆたかに力たくましく
33	1978年	長野県	やまびこ国体	日本の屋根に手をつなぐ
34	1979年	宮崎県	日本のふるさと宮崎国体	伸びる心、伸びる力、伸びる郷土
35	1980年	栃木県	栃の葉国体	のびる力 むすぶ心 ひらくあした
36	1981年	滋賀県	びわこ国体	水と緑にあふれる若さ
37	1982年	島根県	くにびき国体	このふれあいが未来をひらく
38	1983年	群馬県	あかぎ国体	風に向かって走ろう
39	1984年	奈良県	わかさ国体	駆けよ大和路 はばたけ未来
40	1985年	鳥取県	わかとり国体	明日へ向かって はばたこう
41	1986年	山梨県	かいじ国体	ふれあいの輪をひろげよう
42	1987年	沖縄県	海邦国体	きらめく太陽 ひろがる友情
43	1988年	京都府	京都国体	新しい歴史に向かって走ろう
44	1989年	北海道	はまなす国体	君よ今、北の大地の風となれ
45	1990年	福岡県	とびうめ国体	ときめき 出会い みなぎる力
46	1991年	石川県	石川国体	すばらしき 君の記録に わが拍手
47	1992年	山形県	べにばな国体	思いっきり躍動 21世紀の主役たち
48	1993年	香川県、徳島県	東四国国体	出会い 競い そして未来へ
49	1994年	愛知県	わかしゃち国体	いい汗キャッチ！ 生き生き愛知
50	1995年	福島県	ふくしま国体	友よ ほんとうの空に とべ！
51	1996年	広島県	ひろしま国体	いのちいっぱい、咲きんさい！
52	1997年	大阪府	なみはや国体	おおさか ふれ愛 夢づくり
53	1998年	神奈川県	かながわ・ゆめ国体	おお汗 こ汗
54	1999年	熊本県	くまもと未来国体	人、光る。
55	2000年	富山県	2000年とやま国体	あいの風 夢のせて
56	2001年	宮城県	新世紀・みやぎ国体	いいね！その汗、その笑顔
57	2002年	高知県	よさこい高知国体	いしん前進
58	2003年	静岡県	NEW!! わかふじ国体	“がんばる”が好き
59	2004年	埼玉県	彩の国まごころ国体	とどけ この夢 この歓声
60	2005年	岡山県	晴れの国おかやま国体	あなたがキラリ☆
61	2006年	兵庫県	のじぎく兵庫国体	“ありがとう”心から・ひょうごから
62	2007年	秋田県	秋田わか杉国体	君のハートよ位置につけ
63	2008年	大分県	チャレンジ！おおい国体	ここから未来へ 新たな一歩
64	2009年	新潟県	トキめき新潟国体	トキはなて 君の力を 大空へ
65	2010年	千葉県	ゆめ半島千葉国体	今 房総の風となり この一瞬に輝きを
66	2011年	山口県	おいでませ！山口国体	君の一生けんめいに会いたい
67	2012年	岐阜県	ぎふ清流国体	輝け はばたけ だれもが主役
68	2013年	東京都	スポーツ祭東京2013	東京に 多摩に 島々に 羽ばたけアスリート
69	2014年	長崎県	長崎がんばらんば国体	君の夢 はばたけ今 ながさきから
70	2015年	和歌山県	紀の国わかやま国体	躍動と歓喜、そして絆
71	2016年	岩手県	希望郷いわて国体	広げよう 感動。伝えよう 感謝。
72	2017年	愛媛県	愛顔(えがお)つなぐえひめ国体	君は風 いしづちを駆け 瀬戸に舞え
73	2018年	福井県	福井しあわせ元気国体	織りなそう 力と技と美しさ
74	2019年	茨城県	いきいき茨城ゆめ国体	翔べ 羽ばたけ そして未来へ
75	2020年	鹿児島県	燃ゆる感動 かごしま国体	熱い鼓動 風は南から
76	2021年	三重県	三重とこわか国体	ときめいて人 かがやいて未来
77	2022年	栃木県	いちご一会とちぎ国体	夢を感動へ。感動を未来へ。
78	2023年	佐賀県	SAGA2023	新しい大会へ。すべての人に、スポーツのチカラを。
79	2024年	滋賀県	わたSHIGA輝く国スポ・障スポ	湖国の感動 未来へつなぐ
80	2025年	青森県	青の煌(きら)めきあおもり国スポ	翔けろ未来へ縄文の風に乗って
81	2026年	宮崎県		